

5 郷土の歴史や文化の継承

基本目標3 受け継がれてきた歴史や文化の継承とふるさとに愛着と誇りを持つ心の育成

地域に受け継がれてきた歴史や文化を次世代につなげていくためにも、文化財の保護や幅広い活用に取り組みます。また、それらを積極的に活用した取組を充実することで、ふるさとに愛着と誇りをもつ心を育みます。

【令和6年度当初予算の主な事業】

(1) 魅力ある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承

○ 歴史的な町並みの魅力向上への取組み（伝統的建造物群保存推進事業）

960万2千円

地震に対し脆弱な伝統的建造物を保存するため、耐震の手引きを作成します。

○ 公開施設整備に向けた取組（伝統的建造物群保存推進事業）

600万円（R5繰越明許費 1,236万6千円）

宮島の伝統的建造物の魅力を伝えるため、公開施設として活用する伝統的建造物（特定物件）を購入し保存活用計画を策定します。

○ 宮島歴史民俗資料館等の整備（宮島歴史民俗資料館整備事業）

80万円

宮島歴史民俗資料館と宮島伝統産業会館の機能を併せ持つ新施設の整備に向け、先進事例の視察や、事業者選定に向けた審査委員会の設置を行います。